



町政を問う 一般質問

災害時の通信手段にアマチュア無線の活用を

町長 Ⅱ 有効性を検証し検討する

問

災害時・非常時の通信手段確保のため、町内アマチュア無線家に協力の要請をすべきと思うが。

問

現在、田島支団が使用している無線機は操作が複雑であり、単純操作が可能な無線機を導入すべきと思うが。

町長

情報伝達手段を確保するため、衛星電話を増強します。非常時のアマチュア無線については、有効性を検証し、活用している先進地を調査し、前向きに検討します。

町長

田島地域に導入されている、デジタル無線機の操作性は携帯電話と同様であり、活動に支障はないと考えます。

問

町長 Ⅱ 採算性を含め検討

びわのかげ保育所の太陽光発電の電気を、厨房などの限られた活用から保育所全体で使用できるのはいつですか。

町長

施設全体で使用できるよう、東北電力㈱に係書類を提出し協議をしています。承認後、早急に設備の改修を行ないます。

問

保育所で余った電気を売電しては。

町長

年間を通し発電量などを計測し、採算性を含め総合的に検討します。



太陽光発電の実証実験を行なっているびわのかげ保育所

びわのかげ保育所・余剰電気の売電は

科学者・技術者を育てる科学アカデミーの設立を

教育長＝理科教育の充実や教員の指導力向上を実践

問

昨年度更新した理科教材のうち、高額な実験器具等の授業での使用状況と生徒たちの反応は。

教育長

「天体望遠鏡」や「顕微鏡」「電源装置」などが高額器材であり、惑星の観察や太陽の黒点観察、細胞観察など、児童生徒の科学に対する関心が高まっていると判断しています。

問

理科が得意な住民から知恵を借り、理科研究会や科学アカデミーを立ち上げては。

教育長

理科の授業では、外部講師を招き授業の充実と教員の指導力向上を実践しています。現時点では、教育課程の中で理科教育を充実させていきます。